

一般選抜 前期 世界史 (2日目)

【1】次の文章を読み、後の問い(①～⑩)に答えなさい。

(a)後漢滅亡以降、中国はおよそ370年にわたって分裂状態にあった。この時代を魏晋南北朝時代という。この時代は、(b)匈奴・漢の二大帝国の枠組みが崩れ、遊牧社会・農耕社会が入り乱れて抗争・融合した時代であった。

黄巾の乱ののち、(c)が魏の初代皇帝となると、長江下流域に呉、四川に蜀が建てられ、中国を三分する形勢となった。魏は蜀を滅ぼしたが、実権を握った武将の司馬氏にとってかわられ、司馬炎が晋を建てた。晋は呉を滅ぼして中国を統一するが、(d)帝位をめぐる一族の争いで乱れ、内乱の中で遊牧諸民族が自立し、南匈奴が洛陽・長安を攻略して晋を滅ぼした。

その後、甘粛から華北一帯にかけて、(e)五胡と総称される遊牧民たちの多くの政権が興亡した。鮮卑の拓跋氏が建てた北魏は、439年に(f)太武帝が華北を統一した。(g)の時代には平城から洛陽に都をうつし、積極的な漢化政策をとった。しかし、鮮卑本来の言語・服装の禁止や、洛陽中心の政治は北方に残った同族の反発をかい、軍隊の反乱をきっかけに北魏は東西に分裂した。さらに東魏は北齊に、西魏は北周にとってかわられ、北周が北齊を併合して華北を再統一した。これら北魏以降の5王朝は(h)北朝と総称され、いずれも鮮卑の拓跋氏の有力者たちが支配層であった。581年に北周の有力者の一人であった(i)が帝位について隋を建て、589年に南朝の陳を滅ぼして南北中国を統一した。

晋の滅亡後、南中国にいた王族の司馬睿が即位して晋を再建した(東晋)。東晋政権のもと、武将の劉裕が実権を握って東晋を倒し、宋を建てた。その後、齊・梁・陳の各王朝が短期間に興亡した。宋以降の4王朝を総称して南朝というが、建康(建業)に都をおいた六つの王朝、すなわち呉・東晋と南朝の4朝をあわせて(j)六朝という言い方もある。

1 上の文章中の下線部分(a)の後漢について、漢を復興した後漢の初代皇帝は誰か、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 乾隆帝 ② 康熙帝 ③ 洪武帝 ④ 光武帝

2 上の文章中の下線部分(b)の匈奴について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A 匈奴は冒頓単于のもとで急速に勢力を拡大した。

B 匈奴は土木の変で正統帝を捕虜にした。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

3 上の文章中の空欄 (c) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 曹丕 ② 劉備 ③ 孫権 ④ 諸葛亮

4 上の文章中の下線部分(d)について、この内乱を何というか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 八王の乱 ② 呉楚七国の乱
③ 陳勝・呉広の乱 ④ 白蓮教徒の乱

5 上の文章中の下線部分(e)について、五胡に含まれないものはどれか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 氏 ② 羌 ③ 匈奴 ④ 韃靼

6 上の文章中の下線部分(f)について、太武帝に信任された道教の大成者は誰か、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 張角 ② 寇謙之 ③ 仏図澄 ④ 洪秀全

7 上の文章中の空欄 (g) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 永楽帝 ② 孝文帝 ③ 万曆帝 ④ 雍正帝

8 上の文章中の下線部分(h)の北朝の文化について述べた文として正しいものはどれか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 写実的な院体画とならんで、文人画も盛んになった。
② 北京郊外に円明園と呼ばれる離宮が建設された。
③ 石窟寺院が雲崗・竜門で造営された。
④ 呉道玄の山水画、閻立本の人物画が有名である。

9 上の文章中の空欄 (i) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 呉三桂 ② 楊堅 ③ 煬帝 ④ 張居正

10 上の文章中の下線部分(j)の六朝の文化について述べた文として誤っているものはどれか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 老荘思想に基づく哲学的談義である清談が流行した。
② 「帰去来辞」で有名な陶潜（陶淵明）が多数の詩を残した。
③ 昭明太子は詩文集である『文選』を編纂した。
④ 『紅樓夢』などの長編小説が多くの読者を獲得した。

【2】 次の文章を読み、後の問い（11～15）に答えなさい。

中国では^(a)戦国時代以降、鉄製農具の使用や牛に犁をひかせる耕作方法が普及して農業生産力が次第に高まり、小家族でも自立した農業経営が可能となった。

^(b)漢の時代になると、飢饉や重い税や徭役のために土地を売って没落する農民も多く、広大な土地を買い集めた豪族は没落した農民を奴隷や小作人として支配下に入れ、勢力をのびした。

中国が分裂した魏晋南北朝時代には、戦乱の中で土地を失った多くの農民が故郷を捨てて流浪し、あるいは広い土地（荘園）を持つ豪族の下に隷属した。魏の屯田制、晋の占田・課田法や^(c)の均田制などは、農民生活の安定と税収確保のため、国家が土地所有者に介入して農民に土地を与えようとする政策であったが、効果は一部にとどまった。

^(d)唐の時代は当初、地主の力をおさえ、自作農に土地を与えてそれを国家が直接に支配する方針をとった。しかし8世紀にはいると唐の支配体制は大きく変化してくる。人口増加や商業の発達にともない農民のあいだに貧富の差が開き、没落して逃亡する農民が増え、当初の税制は崩れた。唐は財政再建のため、780年、^(e)を採用し、現実には所有している土地に応じて夏・秋の2回の税を課すことにした。

11 上の文章中の下線部分(a)の戦国時代の経済について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A 戦国時代には商工業が発展し、青銅貨幣が用いられるようになった。

B 戦国時代には各種の税や徭役を銀に一本化して納入する税制が行われた。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

12 上の文章中の下線部分(b)の漢の時代の経済について述べた文として正しいものはどれか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 湖広（現在の湖北・湖南省）が穀倉地帯となった。
- ② 行・作などの同業組合が生まれた。
- ③ 塩・鉄・酒の専売制が実施された。
- ④ 港には市舶司がおかれて、海上貿易が管理された。

13 上の文章中の空欄 (c) にはいる適切な王朝名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 北魏 ② 東魏 ③ 西魏 ④ 北周

14 上の文章中の下線部分(d)の唐代初期における経済政策に関連して述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適切なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A 唐は成年男性に給田する均田制を実施した。

B 唐は租庸調の税制を実施した。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
- ③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

15 上の文章中の空欄 (e) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 市易法 ② 均輸法 ③ 青苗法 ④ 兩税法

19 上の文章中の空欄 (d) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① ウマル＝ハイヤーム

② フワーリズミー

③ イブン＝ハルドゥーン

④ ラシード＝アッディーン

20 上の文章中の下線部分(e)に関連して述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A インドのゼロの概念が取り入れられ、数学が発展した。

B コペルニクスが古代の天文学に刺激されて地動説をとらえた。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

【4】 次の文章を読み、後の問 A・問 B (21～30) に答えなさい。

ビザンツ帝国は、6世紀に (i) が北アフリカのヴァンダル王国、イタリアの東ゴート王国を滅ぼし、一時的に地中海のほぼ全域に、かつてのローマ帝国を復活させた。また、彼は^(a)『ローマ法大全』の編纂や (ii) の建立など文化の発展にも力をそそぎ、^(b)中国から技術を取り入れるなど、産業発展の基礎を築いた。しかし、彼の死後、帝国は再びイタリアの大半を失い、東方ではササン朝、続いて (iii) 教徒の進出によりシリア、エジプトを失った。さらに、スラヴ人の移住とトルコ系のブルガール人の国家形成によりバルカン半島方面の領土も縮小した。10世紀から11世紀前半にかけて一時国力を回復したが、11世紀後半には東方から^(c)セルジューク朝の圧力を受けるようになり、13世紀前半には (iv) 十字軍によって^(d)首都が占領されることもあった。帝国の滅亡は、それから2世紀以上を経た (v) 年のことであった。

問 A 上の文章中の (i) ～ (v) にはいる適当な語句を、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。

- 21 (i) ① オクタウィアヌス ② テオドシウス
③ コンスタンティヌス ④ ユスティニアヌス

- 22 (ii) ① ハギア＝ソフィア聖堂 ② サンタ＝マリア聖堂
③ ノートルダム大聖堂 ④ ピサ大聖堂

- 23 (iii) ① ユダヤ ② イスラーム
③ キリスト ④ ヒンドゥー

- 24 (iv) ① 第1回 ② 第3回 ③ 第4回 ④ 第7回

- 25 (v) ① 1339 ② 1453 ③ 1555 ④ 1642

問 B 上の文章中の下線部分(a)~(d)について、下の設問に答えなさい。

26 上の文章中の下線部分(a)について、『ローマ法大全』を編纂した法学者を、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① ピタゴラス ② ソクラテス
③ トリボニアヌス ④ マルクス=アウレリウス=アントニヌス

27 上の文章中の下線部分(a)について、『ローマ法大全』の内容について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①~④のうちから一つ選びなさい。

A 古代ローマからの法律を集成した法典である。

B ローマ建国から前9年までのローマの歴史を記している。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

28 上の文章中の下線部分(b)について、このとき中国から取り入れた技術を、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① 火薬 ② 木版印刷 ③ 製紙法 ④ 養蚕

29 上の文章中の下線部分(c)について、セルジューク朝に関して述べた文として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① トルコ系イスラーム王朝であった。
② バグダードに入城し、ブワイフ朝を倒した。
③ 11世紀にムハンマドによって建国された。
④ マンジケルトの戦いでビザンツ帝国に勝利した。

30 上の文章中の下線部分(d)について、この帝国の首都を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① ローマ

② ウィーン

③ モスクワ

④ コンスタンティノーブル

【5】 次の文章を読み、後の問 A ～問 C (31～40) に答えなさい。

(a)産業革命は、18世紀後半のイギリスで綿工業の機械化とともに始まった。インドから輸入された品質の高い綿布の流行はイギリス国内での綿工業を進展させ、とりわけ(b)大西洋三角貿易で繁栄していた貿易港 X の近くにある Y で綿工業が発達した。 (i) のミュール紡績機や (ii) の力織機など紡績や織布の機械が次々に改良され、新たな動力の蒸気機関を (iii) が改良し、綿工業の生産は飛躍的に拡大していった。このような機械化と技術革新は、(c)製鉄業などの部門にも波及し、大規模な機械制工業に基づく工業社会の到来をもたらした。

19世紀になると、世界に先駆けて産業革命を推進したイギリスは、工業生産で他国を圧倒するに至った。世界のさまざまな地域が、イギリス製品の輸出市場になると同時に、原料供給地として経済的に従属させられ、イギリスは (iv) として繁栄の絶頂期を迎えた。

産業革命の進展は、大都市での環境汚染をひきおこすとともに、労働者が劣悪な環境で長時間酷使されるという社会問題を深刻化させた。それに伴い、大工場を経営する産業資本家に対する (d)労働者の抵抗もしだいに広がっていき、さまざまな (e)社会主義思想も生まれた。

問 A 上の文章中の (i) ～ (iv) にはいる適当な語句を、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。

- 31 (i) ① ジョン＝ケイ ② ファラデー
③ クロンプトン ④ フルトン

- 32 (ii) ① ハーグリーブズ ② ニューコメン
③ カートライト ④ スティーヴンソン

- 33 (iii) ① エディソン ② ノーベル ③ ホイットニー ④ ワット

- 34 (iv) ① 世界の工場 ② 地域統合 ③ 委任統治 ④ 偉大な社会

問 B 上の文章中の下線部分(a)~(e)について、下の設問に答えなさい。

35 上の文章中の下線部分(a)について、イギリスで産業革命が始まった原因や背景に関する文として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① オランダやフランスをおさえて、広大な海外市場を獲得した。
- ② 第2次囲い込みによって農地の大規模化が進み、土地を失った多くの農民が都市に流入し、工場労働者となった。
- ③ 石油や鉄鉱石などの資源が豊富に存在した。
- ④ 商工業が発達し、豊かな国内市場と有利な投資先を求める資本が用意されていた。

36 上の文章中の下線部分(b)について、大西洋三角貿易で奴隷を輸出したアフリカの国として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① アチェ王国 ② ベニン王国 ③ クシュ王国 ④ マラッカ王国

37 上の文章中の下線部分(c)について、18世紀前半に製鉄にコークスをもちいる技術を開発した人物として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① ラヴォワジエ ② ボイル ③ ニュートン ④ ダービー

38 上の文章中の下線部分(d)について、機械制工場の発達によって生活をおびやかされた手工業者などが1810年代におこした運動として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① チャーティスト運動 ② ドンズー運動
- ③ ラダイト運動 ④ ウラービー運動

39 上の文章中の下線部分(e)について、19世紀の社会主義思想の内容について述べた次の文
A・Bの正誤の組合せとして最も適切なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A イギリスのオーウェンは、労働者の待遇改善をとなえ、労働組合の設立に努力した。

B ドイツのマルクスは、友人エンゲルスとともに、『共産党宣言』を発表した。

① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

問C 上の文章中の と について、下の設問に答えなさい。

40 上の文章中の と にはいる適切な地名の組合せとして正しいものを、
次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① X リヴァプール Y マンチェスター

② X リヴァプール Y バーミンガム

③ X ロンドン Y マンチェスター

④ X ロンドン Y バーミンガム

【解答例】

入試年度 : 2022
入試種別 : 一般選抜
前期日程 2日目
科目 : 世界史

問No.	解答番号
1	4
2	2
3	1
4	1
5	4
6	2
7	2
8	3
9	2
10	4
11	2
12	3
13	1
14	1
15	4
16	4
17	1
18	1
19	3
20	2
21	4
22	1
23	2
24	3
25	2

問No.	解答番号
26	3
27	2
28	4
29	3
30	4
31	3
32	3
33	4
34	1
35	3
36	2
37	4
38	3
39	1
40	1
41	—
42	—
43	—
44	—
45	—
46	—
47	—
48	—
49	—
50	—